



<http://www.edu.satsumasendai.jp/ichihino-e/>

教育目標 「ふるさとを愛し、確かな学力、豊かな心を持ち、主体的に行動できる子供の育成」

第4号 令和7年7月15日発行

薩摩川内市立市比野小学校

薩摩川内市樋脇町市比野2805番地

TEL 38-0014

子供の主体的な活動のサポートを！

渡邊 義幸

1学期ももうすぐ終わり、子供たちが楽しみにしている夏休みがやってきます。毎年のように、「計画通りいかなかった」と反省する子供たちもいることでしょう。

本校では、理解力とともに、思考力・判断力・表現力等の活用型学力を伸ばすために、発表の機会を多く設けて考えに至った理由を説明したり、話し合い活動を多く取り入れたりすることで、子供たちがより主体的に学習に関わるような授業改善に取り組んでいます。

そこで、夏休み中に、家庭で問題解決型の体験をさせるということを提案します。例えば、家族の夏パーティーをお子さん自身に企画させるというのはいかがでしょうか。「今度の日曜日に、おじいちゃん・おばあちゃんを招待して、喜んでもらえるような料理をつくらう。どんな料理にしようかな？」くらいのことなら、どの学年の子供たちにも提案できるのではないのでしょうか。おじいちゃん・おばあちゃんの好きなものは何か、まず本人にインタビューさせます。お肉だとしたら、健康によい「豚しゃぶサラダ」にしよう。どこに買物に行くのか。どんな品目を、どのくらい買えばよいのか。それらを全てお子さんに考えさせるのです。一緒に買物に行き、料理も一緒につくる。サラダなら、ドレッシングは何をどのくらい混ぜてつくるのか。人数に合わせて分量を計算して、計量カップをどのように使えばよいのか。このように、家族パーティーの開催を問題解決的な体験学習として年齢に応じて組み立てさせるのは、さほど難しいことではありません。

日頃から家庭で、子供たちにこうした体験を意図的・意識的にさせていけば、計画すること自体が楽しいし、うまくいったときの達成感を覚えているので、学校で問題解決的な課題が出たとき、「やりたい」興味・関心が湧き、「やれる」自信も生まれます。

学校で出される毎日の宿題は、どうしても知識の定着と技能の習熟に重きが置かれます。もちろんそれは大切な基礎・基本であり、決しておろそかにすべきではありません。しかし、活用型・問題解決型の学力は、教科書やドリルの中だけで完結する知識・技能ではなく、工作や料理、裁縫をしたり、洗濯や掃除をしたり、簡単な実験や観察、図書館で調べものをしたりといった、家庭での体験の豊かさによって、その基盤が培われます。先にあげたパーティーの計画も同様です。

どうか失敗することを恐れずに、子供たちを中心に計画させて、最後まで自分自身でやり遂げさせる（保護者からするとやり遂げたようサポートする）体験をぜひともさせてください。



おめでとうございます

○ 県民週間 ポスターの部 校内特選

4年 森園 莉子 4年 石川佳乃子 6年 伊地知朋輝 6年 古川 凜

※ 4人の作品は県審査会へ

○ 「歯と口の健康に関する図画・ポスター」薩摩川内市審査会

銀賞 6年 内村 美風

○ 「歯と口の健康週間」図画・ポスター さつま町審査会

佳作 2年 福留 章太

○ 「県図画作品展」薩摩川内市審査会

特選 画題「目指せ一輪車名人」 3年 小野 サクラ

推薦 画題「ピアノ」 6年 坂下 萌夏

※ 坂下さんの作品は県審査会へ

大活躍の市比野小
の子供たちです！

ルールを守り、安全で楽しい思い出に残った2日間 —5年生宿泊学習 6/18(水)、19(木)—

樋脇小とレクリエーション、よく考えてみんなで協力して取り組んだチームワークゲーム。川内少年自然の家でしか味わえないプラネタリウムでの研修。汗をいっぱいかきながらの火起こしや不器用な手つきで野菜を切って作ったカレーライス。

天候が心配されましたが、2日間とも計画通り実施することができました。

「緊張したなあ」

(樋脇小とのレクリエーションで)

「みんなのこと信じているよ！」

(チームワークゲームで)

「うまい！」(野外炊飯で)

子供たちのいい姿やいい言葉をいっぱい見たり、聞いたりできた2日間でした。



【野外炊飯】

【樋脇小とのレクリエーション】

【チームワークゲーム】

甕島の自然を満喫したよ！

—4年生甕アイランドウォッチング 6/26(木)—

前日の大雨で甕島は所々土砂崩れが起きていましたが、バスが通れるように地元の方々が整備をしてくれていました。バスに酔ってしまった子供もいましたが、みんなで楽しく甕島を満喫することができました。帰りのフェリーでイルカを見ることができて大喜びでした。一緒に行動した樋脇小の4年生とも交流を深められたようです。4年生の子供たちにとって、思い出に残る一日となったことでしょう。



「子育てについて語ろう」サイコロトーク！

—第2回家庭教育学級7/3(木)—

「先輩お母さんたちの話は参考になった。」
「同じような悩みをもっているのだと思った。」
「子育ての話でとても盛り上がった。」

参加された方々の感想です。9/11(木)は昨年度大好評だった「思春期の性の現状と関わり方」についての講演会です。多数の御参加お待ちしております。



8月の行事予定

16日(土) 家庭教育学級講演会

21日(木) 出校日(作品提出)

第3回 PTA 総務委員会・理事会
(創立150周年運営委員会)

8月の図書室開放日は、5日(火)、8(金)、19日(火)、26日(火)です。

8月に行っていたPTA半日作業は、10月に行います。

暑い中、水泳参観ありがとうございました！



【低学年の水泳参観の様子】

魅力ある学校づくりコーナー

親子で一日 20 分読書、取り組んでいますか。
おすすめの本を紹介します！



私のおすすめの本

小学3年生（8才ぐらい）の頃、担任の先生から何気なくすすめられた本です。主人公のトムは、わんぱく盛りで、いつも3人で遊んでいました。そのトムが仲間と一緒に夜の墓地で見た光景（きも試し）、いかだを作って、ミシシッピ川を下っていく場面、一度読んだら大変おもしろく、何度も読むことでした。今では、冒険することは難しいですが、知らない世界を見たい気持ちはまだあります。本の世界を想像することは、楽しさにつながると思います。

初任研指導教員 神野 伸宏

今年も、7月14日の県民の日に合わせて、鹿児島県に関する本を展示したコーナーを図書室につくってしました。（司書補の西先生ありがとうございました！）今年は「クイズに挑戦！」コーナーもあり、子供たちが楽しくチャレンジしていました。



7月14日は「鹿児島県 県民の日」



みなさんは『鹿児島県』って、どれくらい知ってるかな？

鹿児島県クイズに挑戦してみよう！

次の言葉は鹿児島県で何と言う？どちらか選ぼう。

『めちやくちや』… ①メツチャメ ②チングワラツ

『たくさん』… ①イッペコッペ ②ズンバイ

『もったいない』… ①モックイモックイ ②アッタラシカ

『お年寄り』… ①トイナモン ②ニセンシ

『黒板消し』… ①ラーフル ②マフラー

☆みんなの鹿児島県クイズからの問題です

正しいと思う方に○をつけよう。



魅力ある創立 150 周年記念事業に向けて！



子供たちがつくってくれた折鶴やスイカの折り紙を資料の横に添えました！



第1回 実行委員会総会の様子です！令和8年度の150周年記念に向けて、保護者や地域の方々と一緒に話し合いました！

創立 150 周年記念事業サイトをつくりました！

① 市比野小学校
ホームページへ



← この QR コードから市比野小学校
ホームページへいけます！

② 各種資料の「創立 150 周年記念事業サイト」をクリック



↑ここをクリック

③ 市比野小学校創立 150 周年記念事業サイトへ

サイトには、150 周年記念事業の情報を載せていきたいと思います！

